

介護保険事業状況報告の概要

(令和7年10月暫定版)

1. 第1号被保険者数 (10月末現在)

第1号被保険者数は、3,587万人となっている。

2. 要介護（要支援）認定者数 (10月末現在)

要介護（要支援）認定者数は、735.4万人で、うち男性が236.7万人、女性が498.7万人となっている。

第1号被保険者に対する65歳以上の認定者数の割合は、約20.1%となっている。

3. 居宅（介護予防）サービス受給者数（現物給付8月サービス分、償還給付9月支出決定分）

居宅（介護予防）サービス受給者数は、441.9万人となっている。

4. 地域密着型（介護予防）サービス受給者数（現物給付8月サービス分、償還給付9月支出決定分）

地域密着型（介護予防）サービス受給者数は、93.0万人となっている。

5. 施設サービス受給者数（現物給付8月サービス分、償還給付9月支出決定分）

施設サービス受給者数は96.0万人で、うち「介護老人福祉施設」が57.5万人、「介護老人保健施設」が33.6万人、「介護医療院」が5.1万人となっている。

注 同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、施設ごとにそれぞれ受給者数を1人と計上するが、合計には1人と計上しているため、合計が一致しない。

6. 保険給付決定状況（現物給付8月サービス分、償還給付9月支出決定分）

高額介護（介護予防）サービス費、高額医療合算介護（介護予防）サービス費、特定入所者介護（介護予防）サービス費を含む保険給付費の総額は、9,538億円となっている。

（1）保険給付費（居宅、地域密着型、施設）

居宅（介護予防）サービス分は4,665億円、地域密着型（介護予防）サービス分は1,532億円、施設サービス分は2,877億円となっている。

（2）高額介護（介護予防）サービス費、高額医療合算介護（介護予防）サービス費

高額介護（介護予防）サービス費は254億円、高額医療合算介護（介護予防）サービス費は25億円となっている。

（3）特定入所者介護（介護予防）サービス費

特定入所者介護（介護予防）サービス費は185億円、うち食費分は97億円、居住費（滞在費）分は88億円となっている。